

おがまち日奈久ニュース

初春に激走 第52回校区交流駅伝競走大会

元日としては、暖かい気候に恵まれ、第52回校区交流駅伝競走大会は1月1日(月)に日奈久小・中学校運動場をスタート、ゴールとして7区間で開催されました。本年は昨年より1チーム増えて、6チームの参加でした。運動場では、毎年恒例の新年の挨拶を交わす声が響いていました。



スタートを切る1区小学生の選手達

結果は、次の通りです。
1位山下町・竹之内町、2位新田町、3位東町・浜町・上西町、4位大坪町、5位塩南町、6位塩北町・新開町

区間賞は、次の通り(敬称略)
1区谷川湖太(塩南)、2区丸木智愛(東・浜・上西)、3区宮田大貴(新田)、4区中山陽(山下・竹之内)、5区山本琉耶(塩北・新開)、6区濱田洋輔(東・浜・上西)、7区宮田拓郎(新田)
優勝した山下町・竹之内町の中山陽選手は、「大学に入って、毎日ランニングをしていたことが実を結び区間賞を取ることができて良かったです。みんながしっかり個々の役割を果たし、掴み取った優勝だと思っ



優勝して喜ぶ山下町・竹之内町の選手の方皆さん

令和6年2月号
(第174号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(11月末現在)
男 1,069人
女 1,265人
計 2,334人
(前月比-6人)
(2009年末3,444人)

「ありがとう」が行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」愛する日奈久に「ありがとう」訪れる人に「ありがとう」



肥薩おれんじ鉄道

八代高校生が奮闘

12月23日(土)と24日(日)、県立八代高校2年生16人が、日奈久温泉駅でおれんじ食堂列車の乗客を対象に、様々なパフォーマンスを行いました。

八代高校の未来創造塾では、総合的な探求の時間に「肥薩おれんじ鉄道の現状と課題」について学びました。そして、地域との関わりを持つ活動をしよつという事で、おれんじ食堂の車内の飾り付けをする班・乗客へのプレゼントをする班・クロ

スワードを作製し楽しんでもらう班・地域の歴史「妙見神話」を紙芝居で制作し紹介する班の4つに分かれ、アイデアを出し合い、取り組んできました。

午前10時59分に列車が到着すると



紙芝居「妙見神話」を披露する八代高校生

約15分でしたが、乗客は笑顔で「高校生がこんなに考えてすごいですね」と言いながら列車に乗り込み、手を振りながら駅を出発しました。

拍手で出迎えました。乗客が待合室の席に座ると、歌を披露し、クロスワードの紹介を行い、「妙見神話」をスライドで披露しました。乗客は竹輪を炭火で温め食べるのも忘れて見入っていました。

この中には、心と体の性の違いから、心に大きな傷を抱えている人もいます。「男らしく」「女らしく」ではなく、「自分らしく」生きることが大切という考えです。全国中学生人権作文コンテストにも、このLGBTQを取り扱った作文が多く寄せられるようになりました。

今学校では、この性的マイノリティの人に対する配慮が求められています。特に制服に関しては、市内の多くの中学校で、変更が検討されています。それに向けて、日奈久中学校でも、昨年保護者と生徒を対象に、LGBTQについての講演会が開かれました。日奈久中学校では、従来の制服に加え、ブレザーとストラックスの組み合わせという選択ができるようになります。

この性的マイノリティの人は、人口の3〜5%いるといわれています。

「LGBTQ」を知っていますか? 「男らしさ」や「女らしさ」でなく「自分らしく」

1970年代に性的マイノリティへの理解を求める活動が世界的に広がっていきました。近年ではSDGs(エスディーズ)「持続可能な開発目標」が求められるジェンダー平等やダイバーシティ(多様化) & インクルージョン(受容)の推進において、LGBTQへの理解が不可欠とされ、企業でもさまざまな取組が進んでいます。

「LGBTQ」とは、L(レズビアン女性同性愛者) G(ゲイ男性同性愛者) B(バイセクシャル両性愛者) T(トランスジェンダー=心と体の性が異なる人) Q(クィアまたはクエスチョニング=性的指向・性自認が定まらない人)の頭文字をつなげた略語で、いわゆる性的少数者(セクシユアルマイノリティ)の総称です。

1970年代に性的マイノリティへの理解を求める活動が世界的に広がっていきました。近年ではSDGs(エスディーズ)「持続可能な開発目標」が求められるジェンダー平等やダイバーシティ(多様化) & インクルージョン(受容)の推進において、LGBTQへの理解が不可欠とされ、企業でもさまざまな取組が進んでいます。

この機会に自分の生活を見直し、健康習慣を身につけたいものです。多数のご来場をお待ちしています。

「健康についての研修会」を開催します

主催:日奈久住民自治会
主管:福祉健康人権部会

日時:令和6年2月16日(金) 午前10時から
会場:日奈久コミュニティセンター3階
演題:「生活習慣病予防」
講師:八代市健康推進課 小島泰子氏



この機会に自分の生活を見直し、健康習慣を身につけたいものです。多数のご来場をお待ちしています。

「ふれあい祭」は、3月3日(日)に開催予定です。婦人会がバザーを企画しています。ご家庭で眠っている不要なものを提供ください。2月16日(金)までに、日奈久コミュニティにお届けください。

「ふれあい祭」は、3月3日(日)に開催予定です。婦人会がバザーを企画しています。ご家庭で眠っている不要なものを提供ください。2月16日(金)までに、日奈久コミュニティにお届けください。



昨年の雛飾り(八代屋)

春を呼ぶ 第15回「ひなぐ雛祭り」
2月10日(土)〜
3月3日(日)に開催

主催:日奈久住民自治会
主管:企画イベント部会

昨年引き続き、イベントが開催されます。
スタンプラリー
場所:温泉旅館、おりや、日奈久ゆめ倉庫、ばんべい湯、日奈久温泉駅

雛飾り展示
おりや、温泉旅館(八代屋を含む)、ばんべい湯、日奈久ゆめ倉庫、日奈久温泉駅

くまモン雛
温泉街一帯19体のくまモンがお雛様になってお出迎え
竹灯り(雨天中止)
日時:3月2日(土)〜3日(日) 午後6時〜午後9時

「ひな祭りコンサート」
日時:3月3日(日) 午後4時〜午後6時
場所:日奈久ゆめ倉庫 入場無料

「やつしる」のお雛祭り関連行事
「フォトコンテスト」
テーマ:「やつしるのお雛祭り」
部門:プリント部門(プリントにて応募)
スマートフォン部門(メールにてデータ送付応募)

【応募期間】
2月10日(土)〜3月15日(金) (当日消印有効)
「やつしるのお雛祭り」
実行委員会事務局
併句はスタンプラリー応募箱に投函することでも応募できます。
詳しくは、日奈久ゆめ倉庫や日奈久コミュニティセンター等にパンフレットを参照ください。

雛飾りやくまモン雛が日奈久に春を呼んでくれます。ゆつくり巡って春を味わいましょう。

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

「やつしる」のお雛祭り

インターネットで「おがまち日奈久ニュース」を検索すれば見ることができます。日奈久の話題・情報をお知らせください。 住民自治会への問合せも 日奈久コミュニティセンター ☎ 38-2390

龍の如き炎に健康を祈念 どんどや開催

主催 日奈久住民自治会 主管 企画イベント部会



千支の龍のように燃え上がる炎



久しぶりにぜんざいの振る舞い

1月6日(土)にどんどやが開催されました。朝方の雨で開催が心配されましたが、午前9時に予定通り点火されました。会場には、70人程の参加がありました。点火されると本年の干支、龍のように瞬く間に炎が昇りました。時間がたつと、竹がパーンと破裂する音が、校舎や住宅にこだまして響いていました。また、周りを支えている3本の竹の上半分が、火の上で折れ曲がって来ると、大きな歓声が上がりました。火の勢いが落ちて、持ち寄った餅をアルミホイルに包んで焼きました。また、サツマイモを火中に入れて焼

き芋を作っている人もいました。お食事処「湯だまり」から、振る舞われたぜんざいを美味しく食べている姿もありました。前日5日(金)午前9時から1時間かけて竹を切り出し、小・中学校運動場に搬入しました。中学生10人と先生方をはじめとして30人以上の参加で、今年は1つの櫓を組み立て



もうすぐ櫓の完成

ていきました。伐採してあった小・中学校の樹木等を入れ込み、櫓が完成しました。12時には準備が終了しました。準備や後片付けまで参加された皆様、3日間にわたって大変お疲れ様でした。特に火の管理、消火、後片付けにご協力頂いた八代消防団第24団の皆様、前日の土入れと整地、翌日の後片付けを行って頂いた日奈久アグリの皆様、本当にありがとうございました。



日奈久アグリ協力で片付けもスムーズに

なお、運動場周辺のご家庭には降灰並びに破裂音では、ご迷惑をおかけしました。ご理解とご協力に深く感謝申し上げます。



区間4位の力走1区池江さん白桦(ナンバー12)

みんなで繋いだたすき 第19回八代市校区対抗駅伝競走大会2024

2区谷川湖太瀧、3区堤大夢、4区中山陽、5区中山伶、6区川上ひかる、7区松本龍弥、8区梅田大資、9区本田りくと、10区白木利昌(控え選手)池江美空、猪原和佳奈、伊藤礼起。全員力を出し切り、笑顔でした。出場された選手の皆さん、役員の皆様本当にお疲れ様でした。

1月14日(日)に、第19回八代市校区対抗駅伝競走大会が開催されました。天候にも恵まれ、参加15校区の代表選手が沿道の声援を受けながら走りしました。大会は、3つの区間賞を獲得した金剛校区が優勝、2つの区間新記録を獲得した千丁校区が2位、2つの区間賞を獲得した宮地・宮地東校区が3位でした。日奈久校区は、全員良く健闘し、1時間53分30秒のタイム、9位でゴールインしました。出場選手は、次の方々です。(敬称略)1区池江双羽



達成感で笑顔の皆さん



見事に浮かび上がった灯り

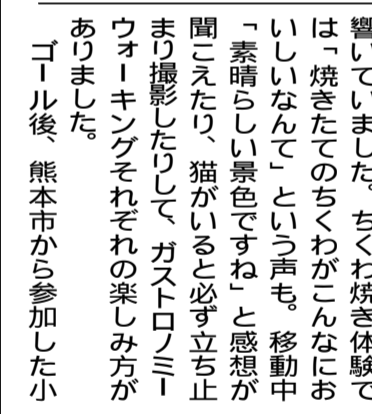
ひなぐの灯りが 新年を彩る 今年、約1000個の灯りに加えて13本の竹灯りが設置されました。当初予定されていた29日の点火は、天候の関係で31日に変更となりました。新年の干支である龍の図柄と飛翔の文字が浮かび上がりました。「竹灯りもあるということを楽しみに来ました。きれいですね」と年配のご夫婦は、歓声を上げていました。



二十歳の集いに参加後11人全員で撮影

大切な仲間と「懐かしいね」 「日奈久成人祝賀会」開催 塩南町 内田由翔(ゆいと) 2024年1月7日(日)に八代市総合体育館で、「二十歳の集い」がありました。日奈久小・中学校を卒業した同級生と久しぶりに再会することができました。翌日8日(月)の夜には、ハワイトパレスで「日奈久成人祝賀会」と題し、小学校の時の担任の先生や中学校

また やりたいです! 第2回 ONS EN・ガストロノミーウォーキングin日奈久温泉 1月14日(日)に第2回 ONS EN・ガストロノミーウォーキングin日奈久温泉(主催 同実行委員会)がシー・湯・遊をスタート、ゴールで開催されました。熊本県各地や県外や外国の方162名が参加しました。5つのポイントが日奈久校区に設けられ、参加者は、ウォーキングをしながら、各ポイントで八代市の食材を中心とした「食のおもてなし」を受けていきました。最初に中学生が、「日奈久温泉」「日奈久ちくわ」についてパネルを使って、参加者に分かりやすく説明



参加者に日奈久の説明をする中学生

しました。雲一つない晴れ間が広がる中、中学生のスタートコールで出発しました。ポイントと料理等は、以下の通りです。日奈久中(ヤマメの塩焼き) ばんべい湯(肉団子・味噌おにぎり) 桑庵(ラーメン) 温泉神社(ブルスケッタ・晚白柚スカッシュ) ゆめ倉庫(ちくわ焼き体験)でした。また、親水緑地で竹箸・婦人会作製竹箸入れ・ホットジンジャーが、シー・湯・遊ではシフォンケーキ・菓子が提供されました。「おいしい」という声がどのポイントでもあがり、楽しそうな笑い声が響いていました。ちくわ焼き体験では「焼きたてのちくわがこんなにおいしいなんて」という声も。移動中「素晴らしい景色ですね」と感想が聞こえたり、猫がいると必ず立ち止まり撮影したりして、ガストロノミーウォーキングそれぞれの楽しみ方がありました。ゴール後、熊本市から参加した小

校の時に世話になった先生、保護者の方々をお招きして、とても楽しい時間を過ごすことができました。小・中学校生活の思い出のDVDを流すと、皆「懐かしいね」「恥ずかしい」といいながら、当時の思い出話に花が咲きました。それぞれ就職していたり、学生だったり、県外に行ったりと進んだ道は違いますが、これからも大切な仲間として手を取り合いながら自分の道を進み、日奈久っ子として日奈久を盛り上げていけたらと思います。最後にこれまで育ててくれた家族



お世話になった先生方や保護者を交えての「日奈久成人祝賀会」

ばんべい湯 0965-38-0617 までご連絡ください。

ばんべい湯 夜間清掃スタッフ募集 (できれば女性)

◆仕事内容 ・ばんべい湯の浴場・脱衣所 トイレ清掃

◆勤務時間 ①21時30分~23時30分 ②22時00分~23時30分

◆勤務日数 月15日~19日程度

◆時給 900円(22時以降 1,125円)

・月 25,000~30,000円程度

・賞与 年3回(前年) 0.5ヶ月分

・支給予定

・労災保険

東湯の臨時の番台 募集(女性のみ)

◆仕事内容 レジ業務、入浴受付業務 浴場清掃、浴槽清掃 トイレ清掃、売上計算

◆勤務時間 A) 5時30分~12時00分 B) 12時00分~18時00分 C) 18時00分~23時00分 D) 18時00分~23時30分

◆3次制(月5日から月10日勤務)

◆時給 -900円

・賞与 年3回(前年) 0.5ヶ月分

・支給予定

・労災保険

ばんべい湯から スタッフ募集のお知らせ

学3年生宣原宏丞(のぶ)はこうすけ)さんは、「8km歩く中、食べたりに、飲んだりすることをみんなで一緒にやるのが楽しかったです。良い経験になりました。またやりたいです。8km歩いた後の母が一番美味しかったです」と、9才と思えない素晴らしい感想を述べていました。



酒を飲みながら竹輪が焼けるのを待つ参加者の皆さん